

ミズノ株式会社

第100期(2013年3月期)

第1四半期決算 説明資料



・この説明資料には、2012年8月8日現在での将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。
・世界経済・競争状況・為替の変動等に関わるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。

連結損益計算書(累計)



◆ ランニングシューズを牽引役に増収。仕入コスト増と積極的な宣伝販促投資により減益。

(億円)	11年度Q1累計実績	12年度Q1累計実績	前期比(%)
売上高	415	426	+2.6%
売上総利益	178	177	-0.6%
売上総利益率	42.9%	41.5%	-1.4P
販売管理費	146	150	+2.6%
販売管理費率	35.2%	35.2%	±0.0P
給与手当・賞与	51	53	+2.6%
広告宣伝費	27	29	+7.3%
営業利益	32	27	-15.5%
営業利益率	7.7%	6.3%	-1.4P
経常利益	30	23	-24.8%
経常利益率	7.3%	5.3%	-2.0P
純利益	19	13	-34.5%
円/1USD	82.1	79.2	
円/1GBP	133.6	127.0	
円/1EUR	118.1	103.3	

連結貸借対照表

◆ セノー株式取得により投資有価証券増加

(億円)	11年度Q1末	12年度Q1末	前期増減
資産合計	1,296	1,393	+98
現金及び預金	164	133	△31
受取手形及び売掛金	327	347	+20
在庫	241	259	+18
有形・無形固定資産	376	380	+4
投資有価証券	71	149	+78
繰延税金資産(流動・固定)	45	43	△2
負債合計	529	609	+80
短期有利子負債	127	157	+31
長期有利子負債	58	96	+38
その他負債	344	356	+12
純資産合計	767	784	+17

第一四半期累計一業績結果の概要



◆ 国内外でランニングシューズの販売好調。日米でゴルフ事業回復基調。

対前年

売上 **426億円** **11億円増(2.6%増)**

換算為替の影響 **△5億円 (1.2%減)**

為替影響以外の増減 **+16億円 (3.8%増)**

- ▶ 為替ニュートラルでは各リージョンで増収を確保。
- ▶ ランニングシューズを中心としたスポーツシューズの売上は、欧米では2桁増収と好調を維持。

営業利益 **27億円** **5億円減(15.5%減)**

- ▶ 仕入コスト増により売上総利益率は1.4P低下。五輪イヤーでの積極的な投資による販管費増もあり減益。

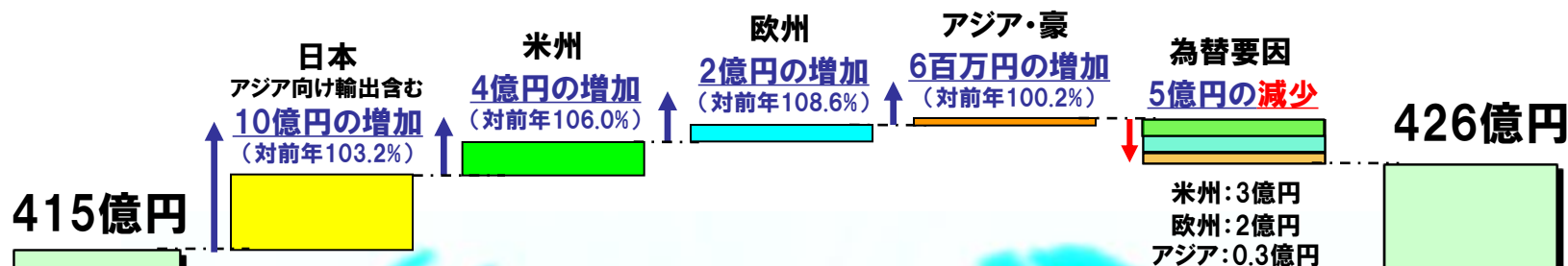
経常利益 **23億円** **7億円減(24.8%減)**

- ▶ 外貨建資産の円換算に係る為替差損の増加。

純利益 **13億円** **7億円減(34.5%減)**

売上の増減分析 - 所在地別

◆ 換算為替の影響を除いた所在地別の売上増減と換算為替影響



▶ 連結所在地別売上高

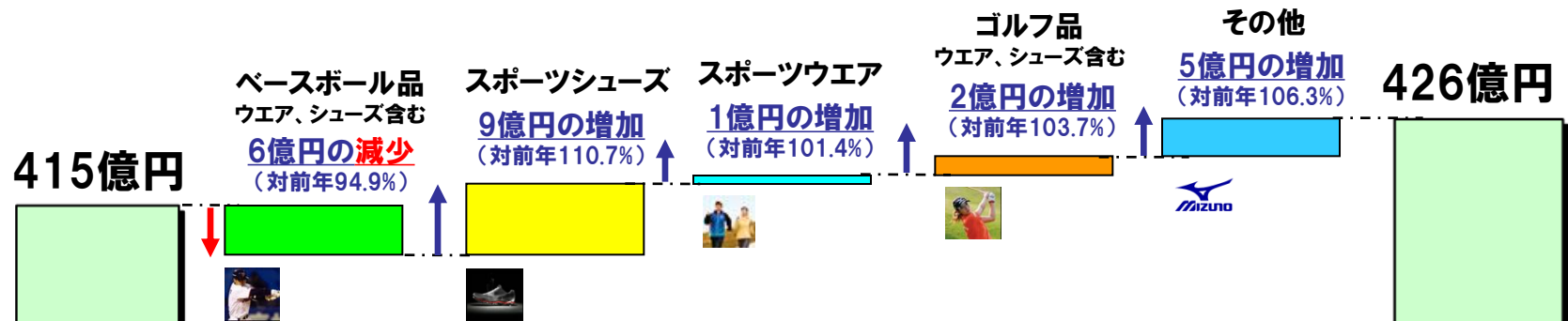


11年度Q1

12年度Q1 5/7

売上の増減分析 - 商品別

◆ 為替の影響を含む、連結商品別の売上増減



▶ 連結商品別売上高
12年度

118億円	94億円	74億円	58億円	82億円
ベースボール品	スポーツシューズ	スポーツウェア	ゴルフ品	その他
125億円	85億円	73億円	56億円	77億円
ベースボール品	スポーツシューズ	スポーツウェア	ゴルフ品	その他

11年度Q1

12年度Q1 6/7

通期業績予想の修正について



◆ 最近の業績動向及びセノー(株)買収を踏まえ、平成24年5月17日に公表した業績予想を修正

平成25年3月期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(金額の単位:億円)

	(ご参考) 前期実績 (平成24年3月期)	前回発表予想 (A)	今回発表予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)
売上高	億円 1,550	1,600	1,670	+70	+4.4
営業利益	億円 55	62	66	+4	+6.5
経常利益	億円 57	60	64	+4	+6.7
当期純利益	億円 31	36	38	+2	+5.6
1株当たり 当期純利益	円 銭 25.23	28.90	30.50		

(修正の理由)

- ◆ 第2四半期連結累計期間より、当社の完全連結子会社であるセノー株式会社の業績を連結することとなるため、同社の売上高及び各区分利益を合算し当初公表数値より上方修正しております。